

「ふくえっ子」通信NO. 2

平成30年
5月23日

こんにちは。昨年度まで、学校だよりとコミスク通信を別々に発行していましたが、本年度から一つにして、『ふくえっ子通信』という名称で発行することにしました。NO.3(6月号)からは、校長の思い・地域に支えられながらの子どもたちの活動や地域貢献の様子、体育的・文化的表彰の記録を主な内容にして、1枚にしてお配りします。ご覧いただき、感想やお気づき等いただけるとありがたいです。(福栄小中学校 TEL52-0004)

さて、5月10日(木)の午後、学校の目の前にある学校田で小学部全員が田植えを行いました。午前中の準備段階も含めた当日の保護者や地域の皆様のご支援、4月に行ったもみまきでの保護者や地域の皆様のご支援、田んぼの貸し主様等、たくさんの皆様に支えられて今年度も行うことが出来ました。

田植え終了後の終わりの会での校長の話です。

「小学6年生は、現在全国で108万人います。その中で、大人になるまでに田植えを経験出来る人が何人いるのでしょうか。そんなに多くはないと思います。本日、皆さんは、たくさんの保護者や地域の皆様のお陰で、この経験が出来ました。この貴重な田植えの経験を皆さんが、これから先出会う田植えを経験したことがない同級生に伝えていくことが、お世話になった保護者や地域の皆様への一番の恩返しだと思います。」

田植えを終えた田んぼから、これから生長していく稲や元気な蛙の鳴き声等の大きな生命力を感じました。それ以上に、福栄小中学校には大きな生命力と可能性をもった74名の子どもたちがいます。その子どもたちのよりよい成長に向けて、教職員一丸となって一生懸命取り組んでいきます。どうぞ、地域の皆様も、3年目となる地域とともにある福栄小中学校コミュニティ・スクールへ、ご理解やご支援を引き続きお願いできればと思います。そして、子どもたちをしっかりと見守っていただけるとありがたいです。



福栄小中学校は、地域の皆様が集う場としてのコミュニティ・スクールもめざしています。今後様々な行事を『ふくえっ子通信』や防災行政無線を通じて発信していきますので、たくさんの地域の皆様にお越しいただけるとありがたいです。心よりお待ちしております。

地域に支えられて・・・

「萩阿武中学校相撲大会」 団体3年生の部初優勝！！

4月28日（土）に、萩阿武中学校相撲大会が萩市相撲場で行われました。

福栄小中学校小学部5・6年生と中学部の男子は、約2週間前から地域の相撲経験者に指導を受け、中学部男子が大会に臨みました。

指導者、教職員、家族が一体となって声援を送る中、子どもたちは全員健闘しました。そんな中で、団体3年生の部は、萩西中学校Aに予選で敗れ2位で決勝リーグに上がり、決勝戦で、予選で敗れた萩西中学校Aと再び対戦し、見事初優勝を成し遂げました。



「萩市春の花いっぱいコンクール」 銅賞受賞！！

4月19日（木）に、萩市春の花いっぱいコンクールの審査がありました。

福栄小中学校では、一昨年度途中から、花壇に植える花の配置や種類、肥料等について、花農家の保護者にご指導をいただきながら、緑化活動に取り組んでいます。整美委員会の子どもたちも、毎朝の花の水やり等花壇の管理をしっかり行っています。そんな中、今回の花いっぱいコンクールで、初の銅賞を受賞することが出来ました。今後も、山口県一美しい福栄小中学校をめざして取り組んでいきます。

